星屑

1997 August
No.269

熊本県民天文台

昨年発見された C/1996 J1 は悪天候で、とうとう一度も観測できないうちに太陽に追いつかれて見えなくなってしまいました。「見逃した！」これは、相当に悔しいことでした。

世がヘール・ボップ彗星に湧いている今年の春・参月、東の空低く見えるはずのこの彗星に何度か 41cm を向けました。でも、超低空まで気持ちよく晴れることは滅多になく、撮像出来たのは 1 夜だけ（5 フレーム撮像）でした。

この時の画像は非常にノイジーなもので、とても人様にお見せできるような代物ではありませんが、なんとかそれらしい天体が写っていました。この星の行く末を心配していたゴン[*1]さんに「写っているよ」と知らせると、「位置と光度を測ってよ」とのたもうのでした。

5 フレームのうち、それらしい天体が写っていたのは最初の 2 フレームのみでした。後は薄明の光を受け、スカイレベルに埋もれていました。で、その 2 枚を

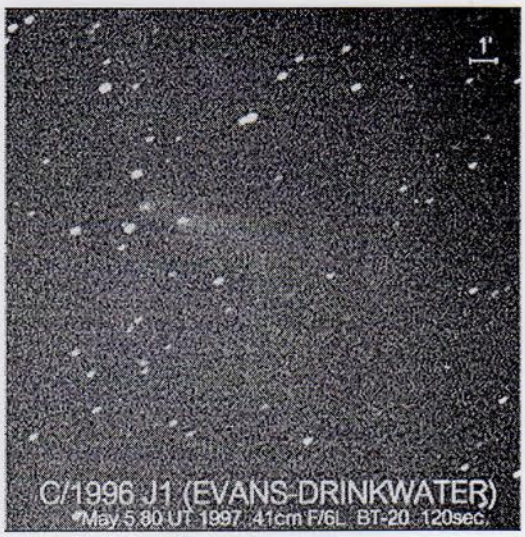
ブリンクすると、それらしい動きを示すものが隣接して 2 個ありました。2 個にのうちどちらかがノイズで、どちらかが本物であろうと思いましたが、たった 2 枚の画像からではなんとも判断できません。ゴンさんには「ノイズがひどくて測定できない、同じような像が 2 個あるようにみえてどちらが本物かわからない」と伝えておきました。ふたつに分裂しているように見えるけど、まあとにかく生き残って、それもけっこう明るくなっているのは確かなのでした。

その後、天気が悪く撮像できないうちに月夜となりました。それでも幾度か朝を待ちましたが、ゴールデン・ウィークになっても、昼間は青空でも夜は晴れません。5 月 3 日(UT)は雨、4 日(UT)は 3 時過ぎから快曇で、夜が明けた 6 時から再び快晴という意地悪な天気でした。こうなるとこちらも意地になります。5 日(UT)も 23 時過ぎに雲がでてしまいました。ひまわり画像（internet 経由）を見て、朝は必ず晴れると読んで、目覚ましをかけて寝ました。3 時半に起床、予定どおり快晴です。ひさびさの星空には夏の銀河が滔々と流れています。

4 時前に望遠鏡を C/1996 J1 に向けました。CCD カメラは BT-20 です。41cm F/6 に使うと 18'角の視野がとれます。とりあえず視野確認の 30 秒露出を行いました。視野内に尾を引いた彗星がきちんと写っています。ほかに 2 個ほど系外星雲らしい拡散状天体があります。こんなことはいつものことなので、気にもせずに撮像にはいりました。 60 秒、120 秒も露出しました。ここまで露出を延ばすと大気差の影響で星像は丸くなりませんが、尾の淡い部分を確認するには必要なのです。薄明で空が明るくなる 4 時半、10 フレーム撮像したところで観測をうち切りました。この間、彗星像は見ていません。彗星像を見るには画像の表示をアジャストする作業が必要なのです。薄明が進行している間は、その時間がもったいないからです。濃紺の薄明の東空から目を西に向けると赤い重い雲が頭上まで覆ってきていました。観測できたのは奇跡的な短い晴れ間のことだったのでした。

帰宅したのが、5 時過ぎ。7 時までもう一眠りです。

8 時、出勤していつものようにパソコンに火を入れます。始業までの短い時間に、ふと今朝の意地で撮り終えた彗星像が見たくなって、ファイルをあけました。



とりあえず最終の画像を表示させると「あれ、おかしい！」と思いました。今朝位置を確認した時の画像（つまり最初の画像です）の尾のある彗星と星雲状の天体との間隔が変わっていないように思えたからです。念のため最初の画像と最後の画像をブリンクさせてみました。「本物だ！分裂核だ！」・・・なんと 2 個の天体

は並んで同じ動きをするではありませんか。今まで何度もこのような天体が写りましたが、それはいつも数多い系外星雲でした。分裂彗星を見たのはマックホルツ彗星がありますが、新天体として見たのは初めてです。長年見ているとこういうこともあるのですね。でもできればヘール・ボップ彗星がこうなって欲しかったと思うのは愚生だけではありますまい。

眠っているゴンさんをたたき起こし(電話でだけど)、測定位置をメールしました。同時に中野氏にも、OAA/CS 経由で同様のメールを発信し、仕事を終えました。

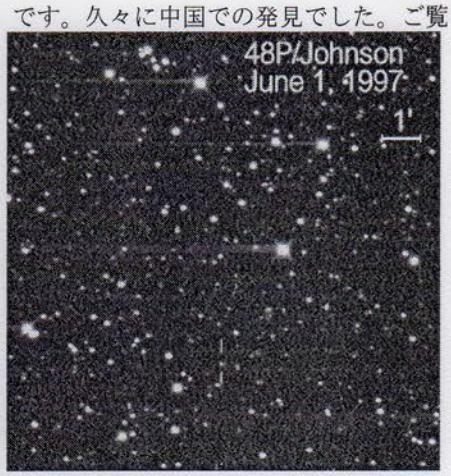
正確さで久万[*2]には勝てない・・・、暗さでは佐治[*3]には勝てない・・・、熱心さでは千代田[*4]に勝てない・・・、他の優秀な観測者にも太刀打ちできない・・・となれば、いい加減な愚生に残された道は誰も見ないであろう、そして見れないであろう辺鄙な位置にある彗星の観測だと思っています。そう、これこそが・・・、これが私の生きる道と。

彗星画像は、internet の kcao home page で公開していますのでご覧ください。

筆者注)　1 木下一男氏(広島市)　2 久万高原天体観測所　3 佐治アストロ・パーク　4 小島卓雄氏（群馬県）

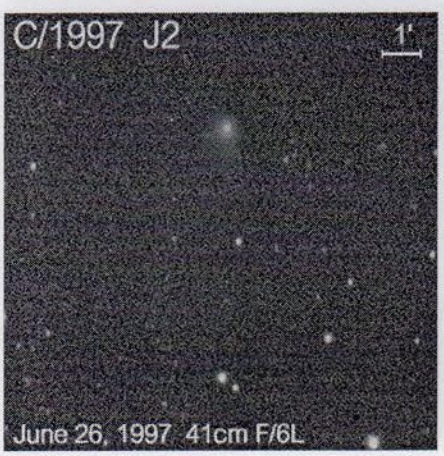
COMET　PAGE　縮小版　　撮れただけラッキー！！6月

今月の新顔は、C/1997 L1(Xinglong) です。久々に中国での発見でした。ご覧のように小さく暗い彗星でした。



さて、今月は予定どおり悪天候でした。当然、写せた星は多くありません。ここに数少ない画像を紹介します。

48Pは、小さくはっきりした姿が写りました。銀河に近く、写すのは楽ではありません。



C/1997 J2は遠い星なのに元気です。南に長い尾は不思議な姿ですね。

29Pも、ご覧のように相変わらずくすぶり状態を続けています。

南天では、2Pが地球に接近しています。

Hale-Bopp 彗星

KCAO特製

観測画像集 CD-ROM を制作中!

途中経過報告

by T. Tsuyasima

写真募集中!

1日分でも多くの写真をそろえたいと頑張っています!

世紀の大彗星です。撮影した写真や画像を、CD-ROMにして残しましょう。
写真をお持ちの方は、下記宛に至急ご連絡下さい。

中島 尚 Tel. 0964-28-7383

CD-ROM制作について**注目の話題**を集めてみました!

最近流行のHTML形式で記述します

インターネット、イントラネットでも
活用できるよう企画しました。

撮影日順、撮影者別などの分類
特選画像もあります!!

天文台会員による

CCD画像
カラーCCD画像
写真
動画像
を収録します!

CD-ROM付きのWindows95 パソコンなら
手軽に楽しめるはずです。

Netscape や Internet Explorer があれば大丈夫
この際、メモリー増設でもいかがですか?

苦労もあります

写真の読みとり
画像データの調整
撮影データの整理
が、結構大変!

天文台のホームページも収録予定

インターネット未体験の貴方も
是非、ご覧下さい!!

いつできるの?
価格はいくら?
どうすれば購入できる?
予約の仕方は?

来月号では、もっと詳しい情報を
提供できるかな?

いずれにしても現在進行中!
画像データ、アシスタント
共に、募集中です!!

マーズ・パスファインダー速報

火星の謎に挑戦中

アメリカの火星探査機・マーズ・パスファインダーが、7月4日、無事火星に着陸。

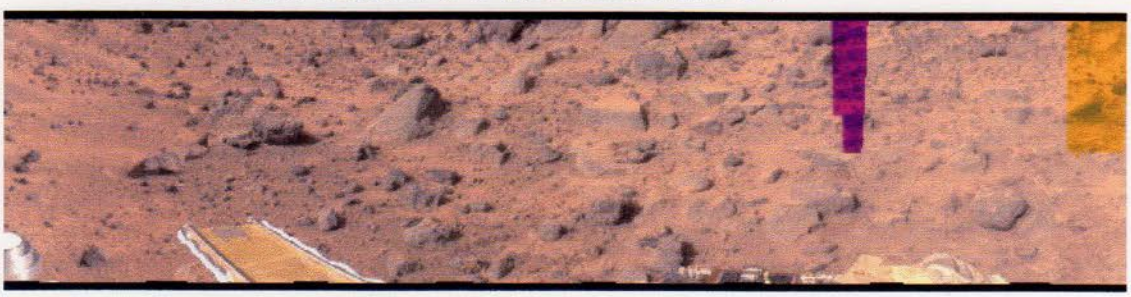
ソジャーナーと呼ばれる自走式のローバーを使って、火星の岩石の調査を始めました。

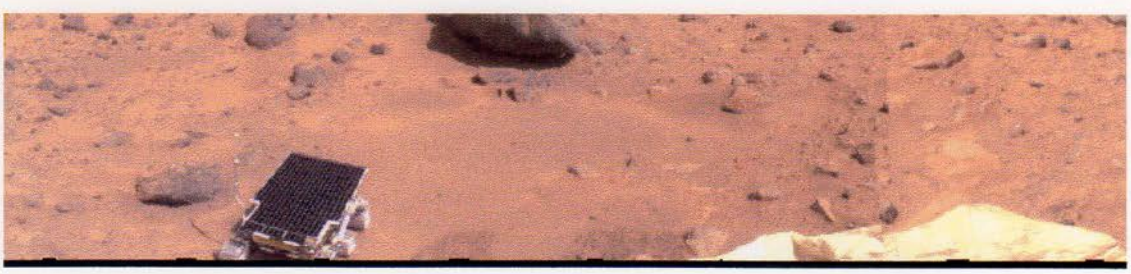
早速の分析で、地球の安山岩によく似た岩石を確認、情報を地球に送ってきました。

以下に、JPL（NASAのジェット推進研究所）ホームページからダウンロードした画像をご紹介しましょう。

アメリカ合衆国の独立記念日に合わせて着陸したこと、おもしろい発見が相次いでいることなどから、JPLのホームページにはアクセスが殺到。画像データの取得には、かなりの時間がかかったり、途中でとぎれてしまったりと「交通渋滞」が発生しているというううわさも聞こえてきます。でも、日本の宇宙開発事業団(NASDA)など、世界各地にミラーサイト（同じデータをおいてある複製のホームページ）が出来ていますので、そちらにつなぐと結構早くダウンロードできそうです。

下の写真は、360度のパノラマを3分割したものです





ここにローバー（ソジャーナー）がいます

Ｂ５のたわごと

セミもワシャワシャ鳴き、暑さに拍車をかけている毎日が続いています。一言、あ゛づい゛．会社では、勿論クーラーで快適ですが、一歩外へ出ると、ムムムムムー アスファルトの焼けた臭いがまたまた。んで、夕方ビルの上を見ると・・・。待ってました、ビアガーデンの季節です。夕方から水を飲まずに我慢して、んでもってとーっても冷えた生ビールをガバッと（あの某ＣＭで　カーッ　とか　ヤッホゥ　というのがありますね、一気に飲んだとき声出ません？私は　カーッ　の方ですが・・・）飲むと、もう天国。（未成年の方には関係の無い話でごめんなさい）でも、飲み過ぎて体を壊さないように程々にしましょう。

☆８月の天文現象＆行事☆

１日（金）　やぎ座α流星群が極大

３日（日）　新月（１７：１４）

４日（月）　水星が東方最大離角（27°19'.2　光度0.4　09:30）

６日（水）　みずがめ座ι流星群が極大

７日（木）　立秋

９日（土）　旧七夕　　トークアバウト（２０：００～）

１１日（月）　上弦（２１：４２）みずがめ座δ流星群が極大

１２日（火）　ペルセウス流星群が極大

１８日（月）　満月（１９：５６）

２０日（水）　はくちょう座κ流星群が極大のころ
みずがめ座ι流星群の北群が極大のころ

２５日（月）　下弦（１１：２４）

熊本県民天文台機関誌　「星屑」　1997年８月号　通巻269号
発行所　　熊本県民天文台事務局　　〒８６１－４２
熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内　熊本県民天文台
ＴＥＬ　０９６４－２８－６０６０
振替口座　０１９８０－０－２４４６３
熊本県民天文台事務局　　担当　中尾 富作
ホームページ　http://denouken.kmt-technopolis.or.jp/KUMA/KCAO_TST.HTML